## 静岡県立大学大学院 看護学研究科 修士論文発表会

日時:平成31年3月4日(月)10時~16時

場所:小鹿キャンパス 教育棟 254 教室

対象:学部生、院生、臨床看護師、教職員、

その他、関心をお持ちの方

問い合わせ:学生室 電話:054-202-2050 I. 開会の挨拶 研究科長・教授 渡邉順子

- II. 修士論文発表 午前の部 (発表 15 分、質疑応答 5 分) 10 時 10 分~ 座長 在学院生
- 1. 集中治療領域におけるユニバーサル・グロービング (一律手袋着用) の実態 高橋啓介 (看護技術学)
- 2. 回復期の脳卒中後うつ患者の排泄自立を目指す看護ケアの実態に関する研究 赤崎結哉 (看護技術学)
- 3. 地域で暮らす高齢女性のフレイル改善を目指したマニキュアの効果に関する検証 高木亜由美 (看護技術学)
- 4. クリティカルケア看護師が行うカテコラミン投与の実態に関する研究 石川彩実 (看護技術学)
- 5. 地域における社会的ハイリスクの母親のメンタルヘルスサポートを行う看護職者の体験 加藤俊枝 (精神看護学) 休憩 ~13 時 00 分
- Ⅲ. 修士論文発表 午後第一部 (発表 15 分、質疑応答 5 分) 13 時 00 分~ 座長 在学院生
- 6. 中学生の息子をもつ父親の性教育に関するニーズ 佐野朱那 (助産学)
- 7. 13 トリソミーまたは 18 トリソミーと確定診断された妊婦へのケア 田中梨穂 (助産学)
- 8. 母親が出産 1ヶ月後に出産体験をグループで語る意味 奥田早帆 (助産学)
- 9. NICU・GCU に入院している早産児の父親のケア・ニーズ 河上由紀恵 (助産学)

休憩 ~14 時 40 分

- IV. 修士論文発表 午後第二部 (発表 15 分、質疑応答 5 分) 14 時 40 分~ 座長 在学院生
- 10. 妊娠期から育児期の在日外国人母親を母子保健専門職につなぐ身近な支援者のニーズ 金原汐里 (助産学)
- 11.10 代妊婦をエンパワーメントする助産師のケア 鈴木綾(助産学)
- 12. 早期新生児と死別する過程での母親のケア・ニーズ 高橋麻未 (助産学)
- 13. 緊急帝王切開を受けた夫婦の出産に対する思い 増田美柚 (助産学)
- V. 講評 研究科長・教授 渡邉順子
- VI. 閉会の挨拶 教授 太田尚子